

平成27年度第3回
大川水系外, 伊里前川水系外,
雄勝・牡鹿・女川圏域外及び坂元川水系河川整備学識者懇談会

大川水系等の 河川整備の実施について

平成28年2月17日

宮城県土木部河川課

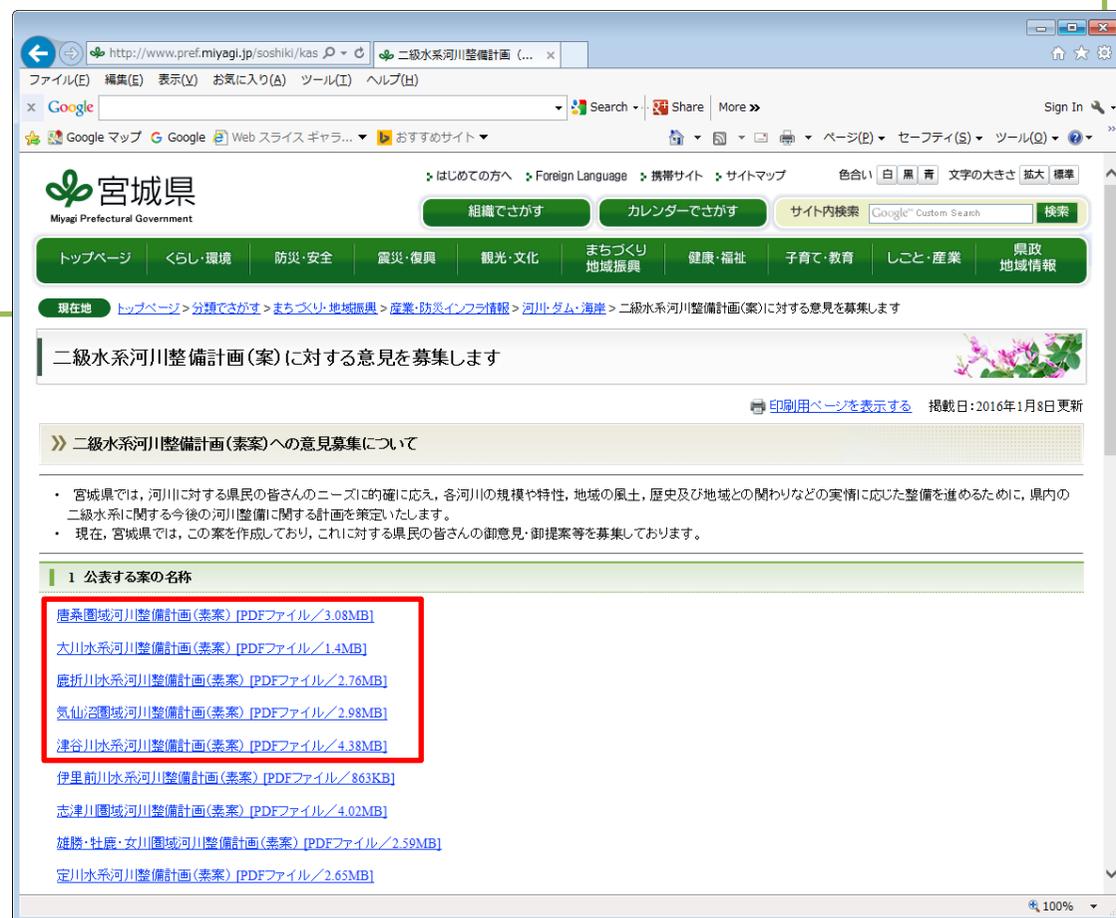


- 1. パブリックコメントの実施について**
- 2. 地域の方々の意見を聴く会の実施について**
- 3. 各意見のとりまとめ**
- 4. 大川水系外河川整備計画（素案）について**

1. パブリックコメントの実施について

(1) パブリックコメント実施状況

- 公表資料 唐桑圏域河川整備計画(素案)、大川水系河川整備計画(素案)
鹿折川水系河川整備計画(素案)、気仙沼圏域河川整備計画(素案)
津谷川水系河川整備計画(素案)
- 意見募集期間 平成28年1月8日(金)～平成28年1月31日(日)
- 意見の提出方法 郵便, ファクシミリ, 電子メール
- 計画案の公表場所
河川課ホームページ
河川課, 本庁県政情報センター
各地方振興事務所県政情報コーナー



(2) パブリックコメント意見募集結果

●意見募集結果：3人から5件

御意見・御提言の内容（要旨）	宮城県の考え方、河川整備計画(案)への反映状況
<p>長寿命化計画に関する内容がありましたが、道路などはわかるのですが、河川の場合は<u>どのような効果</u>があるのですか。</p>	<p>河川構造物の亀裂や錆などの劣化に対して、進行速度を遅れさせることや、ライフサイクルコスト（維持管理費）の縮減にもつながります。 河川の維持管理に内容を追加 本文(唐)P24,(大)P23,(鹿)P25,(気)P26,(津)P26</p>
<p>草が生い茂って近づけない箇所もありますが、しっかりと<u>草刈りするように計画に位置付け</u>ください。</p>	<p>洪水時に安全に水が流れるよう、年1回に堤防や高水敷の除草を実施しております。 状況に応じて、関係市町や団体と協力して行きたい。 河川の維持管理に内容を追加 本文(唐)P24,(大)P21,(鹿)P25,(気)P26,(津)P26</p>
<p>5年前の大津波からの災害復旧だけではなく、洪水に対する被害防止もしっかりやってください。</p>	<p>本文にも記載しておりますが、「過去の氾濫や浸水被害」に対して防止していきます。 本文(唐)P16,(大)P11,(鹿)P18,(気)P17,(津)P18</p>

(2) パブリックコメント意見募集結果

御意見・御提言の内容（要旨）	宮城県の考え方、河川整備計画(案)への反映状況
<p>河川や地域の歴史を踏まえ、大川を<u>気瀬川に改名してほしい。</u></p>	<p>河川の名称は法的に位置付けられておりますので、河川整備計画での名称は大川とします。 ※河川法においては、源流から河口もしくは合流点までを同一名称で統一されます。</p>
<p>大川、面瀬川、鹿折川の<u>河口部に水門を建設してほしい。</u></p>	<p>河川整備計画では、防潮堤と一体となるL1津波堤防を前提に計画、実施する方針です。</p>

2. 地域の方々の意見を聴く会の 実施について

(1) 地域の方々の意見を聴く会開催状況

- 開催日時 平成28年1月19日 (火)
午後7時～午後8時 (気仙沼市)
- 開催場所 宮城県気仙沼合同庁舎
大会議室
- 説明内容
唐桑圏域河川整備計画(素案)
大川水系河川整備計画(素案)
鹿折川水系河川整備計画(素案)
気仙沼圏域河川整備計画(素案)
津谷川水系河川整備計画(素案)
- 開催周知
市広報 (全戸配布：1月15日号)
河川課ホームページ

気仙沼市防災フォーラム～津波防災研究の最前線～を開催します

- 日時/1月28日(木)
午後1時から(受付12:45)
4時50分まで
- 場所/気仙沼中央公民館3階会議室
- 内容/基調講演とパネルディスカッション
《基調講演テーマ》
・「気仙沼湾の海底地形の成り立ちと津波防災(仮)」
講師：原口強氏(大阪市立大学理学研究科准教授)
・「東日本大震災の反省、そしてこれからの津波防災(仮)」
講師：高橋智之氏(関西大学社会安全学部教授)
《パネルディスカッションテーマ》
「海と生きる～未来に向けた防災の在り方～」
- 問い合わせ先/
市教育委員会学校教育課指導係
tel：22-3441

「志教育支援事業」実践発表会を開催します

- 児童生徒が人や社会とかわる中で、社会性を学び自己の役割を考えながら、より良く生きるための取り組みの成果を発表します。
- 日時/1月21日(木)
午後1時から4時20分まで
 - 場所/はまなすホール
 - 内容/実践発表、講演
《実践発表》
津谷小、馬籠小、津谷中学校、本吉響高等学校による取り組みの口頭発表※津谷保育所、津谷・馬籠幼稚園は紙面発表
《講演テーマ》
「夢をもち、夢を叶えるために」
講師：EPO(エポ・歌手)
 - 問い合わせ先/
市教育委員会学校教育課指導係
tel：22-3441

「子育てほっとサロン」の参加者を募集します

- 日時/1月30日(土)
午前10時から正午まで
- 場所/市民健康管理センター「すこやか」和室
- 対象/子育て中の方、子育てに関心・関わりのある方
- 内容/「産後のリセット体操」(動きやすい服装で、バスタオル1枚ご持参ください)
- 講師/富田夕子氏(健康運動指導士)※講話のあとは情報交換や育児相談を開催しますが、お子さまのお飲み物はご持参ください。
- 参加費/無料(入退室自由)
- 申込方法/1月27日(水)までに電話またはEメールにてお申し込みください(託児もありません)。

Information
暮らしの情報

■申し込み・問い合わせ先/
市教育委員会生涯学習課
tel：22-3442
Eメール：k-kyoshjo@city.kenennuma.lg.jp

河川整備計画(素案)に関する地域の方々の意見を聴く会を開催します

- 県では、唐桑、気仙沼圏域および鹿折川、大川、津谷川水系河川整備計画(素案)に対して地域の方々からの意見を反映させるために地域の方々意見を聴く会を開催します。素案の内容は、県河川課のホームページでもご覧いただけます。
- 日時/1月19日(火)
午後7時から
 - 場所/県気仙沼合同庁舎(赤岩杉ノ沢)大会議室
 - 問い合わせ先/
県土木部河川課
tel：022-211-3173

宮城県地方音楽会 in けせんぬま

- 27日 11:30-
- 日時/2月7日(日) 午前11時30分開演(午前11時開場)
 - 場所/市民会館 大ホール
 - 内容/【第1部】第30回気仙沼・本吉地区吹奏楽祭
【第2部】仙台フィルハーモニー管弦楽団演奏会
 - 入場料/無料(入場整理券が必要です)
- 整理券は、1月15日から市役所玄関案内、市民会館、はまなすの館、唐桑コミュニティ図書館、生涯学習課(中央公民館内)、市内公民館で配布します。(図書館・公民館は1/29まで)
○駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用いただくか、乗り合いのご来場をお願いします。
- 問い合わせ先/
市教育委員会生涯学習課文化振興係 tel：22-6600 内線 124

第2回けせんぬま学講座「文化財から学ぶこと」

- 1,222円 18:30-
- 日時/1月22日(金) 午後6時30分～8時30分まで
 - 場所/気仙沼中央公民館 会議室
 - 内容/①「気仙沼の文化財を眠らせない～レスキューからの保存・活用のための試み～」
講師：川村清志氏(国立歴史民俗博物館准教授)
②「文化財に人びとの生き方を学ぶ～小々汐の尾形家から～」
講師：葉山 茂氏(国立歴史民俗博物館特任助教)
 - 申込方法/1月20日(水)までに下記にお申し込みください。
 - 申し込み・問い合わせ先/
気仙沼市文化遺産活用検討実行委員会(市教育委員会生涯学習課文化振興係内)
tel：22-6600 内線 123・124

(1) 地域の方々の意見を聴く会開催状況

●参加者：3名



【開催状況】

(2) 地域の方々の意見を聴く会での意見

●意見を聴く会での意見 : 9件

御意見・御提言の内容 (要旨)	宮城県の考え方、河川整備計画(案)への反映状況
<p>面瀬川は災害復旧区間よりも上流で洪水被害(冠水)が発生しているが、整備しないのか。</p> <p>今後計画を見直して面瀬川の上流を位置付けることはあるか。</p>	<p>当面は河口部の災害復旧工事を進めていきます。本文にも記載していますが、社会情勢の変化等必要に応じて見直しをしていきます。</p> <p>河川の規模、資産の集積、上下流バランス、予算等を考慮して、30年間でできる整備区間を決定しています。</p> <p>災害防止等に関する目標に内容を追加 本文(唐)P16,(大)P11,(鹿)P18,(気)P17,(津)P17</p>
<p>維持管理も河口部だけなのか。</p>	<p>維持管理は整備計画区間の上流も含みます。</p> <p>災害防止等に関する整備に内容を追加 本文(唐)P19,(大)P12,(鹿)P21,(気)P20,(津)P20</p>
<p>環境の「人と河川のふれあい」の整備内容はどちらかと言えば「目標」に相当するものではないか。</p>	<p>震災前に小学校等への出前講座・環境学習を実施していました。今後、川の役割等を教える場として、活動を復活させていきたいと考えております。</p> <p>河川とのふれあいに内容を追加 本文(唐)P23,(大)P15,(鹿)P24,(気)P25,(津)P25</p>

(2) 地域の方々の意見を聴く会での意見

御意見・御提言の内容（要旨）	宮城県の考え方
<p>環境アドバイザー制度は全河川で行っているのか。</p>	<p>全河川の災害復旧工事が対象で、現場の進捗状況や確認された貴重種等に応じてアドバイスをいただきながら、実施していきます。</p> <p>河川環境の整備等に関する事項に内容を追加 本文(唐)P22,(大)P14,(鹿)P23,(気)P23,(津)P24</p>
<p>生態系の保全もこれから考えるのか。</p>	<p>津谷川の中島海岸等で検討会・ワーキングを設置し、環境への配慮を検討しています。</p> <p>また、工事によって環境に影響が考えられる際は、専門家へアドバイスをいただき、移植等の対応を考えていきます。</p> <p>河川環境の整備等に関する事項に内容を追加 本文(唐)P22,(大)P14,(鹿)P23,(気)P23,(津)P24</p>
<p>鹿折川の堤防高は明治三陸地震津波ではなく、想定宮城県沖地震津波で決定しているのではないのか。</p>	<p>明治三陸地震津波等のL1津波に対応した堤防を整備します。</p> <p>代表津波という趣旨で記載しています。</p>
<p>環境調査は実施しているのか。</p>	<p>災害復旧区間のみですが、全河川・海岸で実施しています。</p>

(2) 地域の方々の意見を聴く会での意見

御意見・御提言の内容（要旨）	宮城県の考え方
計画を取りまとめたあとの 住民への説明会 はあるのか。	説明会という場は今回のみです。 パブリックコメントを行っていますので、意見を頂ければ、できるだけ反映していきます。
河川以外の各関係機関 （都市計画・道路）と一緒に説明してもらおうと、住民の負担も減るので今後検討してほしい。	今後検討したいと考えます。

3. 各意見のとりまとめ

懇談会

- 第1回, 第2回懇談会で提出された意見
治水に関するもの 5件, 整備計画全体方針に関するもの 2件,
計画の運用に関するもの 5件, 利水に関するもの 4件,
環境面に関するもの 10件, 維持管理に関するもの 2件,
防災情報に関するもの 2件

パブリック コメント

- パブリックコメントでの意見
洪水対策に関するもの 2件,
維持管理に関するもの 2件,
河川名称に関するもの 1件

地域の方々の 意見を 聴く会

- 意見を聴く会での意見
対象とする地震津波に関するもの 1件,
計画の内容に関するもの 1件,
住民説明会に関するもの 2件,
維持管理に関するもの 1件, 環境に関するもの 4件

4. 大川水系外河川整備計画 (素案) について

● 前回策定の本文からの変更点

【主な変更点】

- 河川災害復旧事業の河川整備計画への位置づけ
- 広域地盤沈下に対応した計画高水位、計画堤防高の補正
及び計画津波水位の位置づけ
- 近年の降雨状況を踏まえた計画規模の確認
- 豪雨災害による被害に対応した整備区間の見直し
- 関係機関と連携した流水の正常な機能維持するための流量の確保
- 東北地方太平洋沖地震前後での河川を取り巻く環境面の変化
(環境調査, 環境アドバイザー制度の活用)

(2) 各意見の反映状況

- 懇談会, パブリックコメント, 意見を聴く会で提出された意見を反映

意見	河川整備計画(案)への反映状況
<p>平吹委員、江成委員、真野委員 宮城県の河川整備計画の方針を位置づけるよう、計画の中に書き込んでほしい。</p>	<p>序章として内容を追加</p>
<p>伊藤委員 河川の特徴が分かるものを入れていただきたい。</p>	<p>河川の特徴に内容を追加 本文(唐)P 1,(大)P 1,(鹿)P 1,(気)P 1,(津)P 1</p>
<p>江成委員 下水道処理率ではなく、汚水処理率で整理していただきたい。</p>	<p>気仙沼市の汚水処理人口普及率 (H26 : 44.2%) を修正 本文(唐)P15,(大)P 9,(鹿)P16,(気)P15,(津)P15</p>
<p>平吹委員、真野委員 よく理解できるよう、まちづくりのマッピングを整備計画と重ねるなど、少しビジュアルにデータも入れていただきたい。</p>	<p>復興まちづくり事業カルテ、水質 (BOD) 変遷図、重要種に関する情報を追加 本文(唐)P13~14, (大)P6,8,9(鹿)P13,15,16,(気)P13,15 (津)P12,14,15</p>
<p>菅原委員 維持管理について、住民参加による河川清掃や河川愛護は、高齢化と住民減少によって、何か新たな考え方というのが必要になるのかもしれない。</p>	<p>関係団体等との協力による体制確保等を追加 本文(唐)P15,25(大)P10,24(鹿)P17,26 (気)P16,27,(津)P16,27</p>

(2) 各意見の反映状況

意見	河川整備十画（案）への反映状況
<p>平吹委員、大塚委員、真野委員 30年の整備に対して、フォローアップや上流までを含んだ流域をどのように進めて行くか書き込んでいく必要がある。</p> <p>平吹委員 整備十画は30年間経典のように残る冊子なのか。</p>	<p>社会情勢の変化等、必要に応じて計画規模および区間の見直しを追加 本文(唐)P16,(大)P11,(鹿)P18,(気)P17,(津)P17</p>
<p>大塚委員 治水の目標（対象降雨）の表現をわかりやすくしてほしい。</p>	<p>10～50年に一度程度発生する恐れのある洪水規模に修正 本文(唐)P16,(大)P12,(鹿)P18,(気)P17,(津)P18</p>
<p>大塚委員 「住民の生命を守ることを最優先」に、ソフト対策の推進とか、地域の危機管理体制を強化していくなど、全体にかかるようなニュアンスで書いてほしい。</p>	<p>地域の危機管理体制の強化に関する内容を追加 本文(唐)P16,(大)P12,(鹿)P18,(気)P17,(津)P18</p>
<p>郷古委員 文化、生活、自然、生態を育んできた河川に対して、地域の資源であるという書き方を追加してほしい。</p>	<p>治水、利水、環境に対する地域資源についての内容を追加 本文(唐)P16,17(大)P11,13(鹿)P18,19 (気)P17,18(津)P18</p>
<p>郷古委員 地域の特徴や実態を踏まえて、利水者等と連携していくような書き方を追加してほしい。</p>	<p>通常時における関係機関等と協力・連携に修正 本文(唐)P17,(大)P14,(鹿)P19,(気)P18,(津)P18</p>

(2) 各意見の反映状況

意見	河川整備十画（案）への反映状況
<p>伊藤委員 多様性というものを大事にしながら保全していただきたい。</p>	<p>生態系や河床形態の多様性の保全として内容を追加 本文(唐)P17,(大)P15,(鹿)P19,(気)P18,(津)P19</p>
<p>大塚委員 「レクリエーションの場としての利活用」に表現を統一してほしい。</p>	<p>レクリエーションの場としての利活用に統一修正 本文(唐)P17,23,25,(大)P15,24(鹿)P19,24,26 (気)P18,25,27(津)P19,25,27</p>
<p>江成委員 河川の環境のことを考えるのに、県の環境サイドと連携していくべきではないか。</p>	<p>関係機関との協働の内容を追加 本文(唐)P17,(大)P15,(鹿)P20,(気)P18,(津)P19</p>
<p>江成委員 地域の水質調査結果を反映して欲しい。 水質観測がされていない河川の取扱いは、どのようにしているのか。</p>	<p>気仙沼市での水質調査結果の内容を追加 本文(唐)－,(大)P8,(鹿)P16,(気)P－(津)P－ 水質調査を実施していない河川については、関係機関との協力に関する内容を追加 本文(唐)P17,(大)P15,(鹿)P20,(気)P18,(津)P19</p>
<p>加藤委員 丘陵堤のように親しみがあり見通しのよい景観に配慮してほしい。</p>	<p>景観や河川利用に関する内容を追加 本文(唐)P17,(大)P15,(鹿)P20,(気)P18,(津)P19</p>

(2) 各意見の反映状況

意見	河川整備計画（案）への反映状況
<p>加藤委員 防潮堤等の工事で魚類等への影響があるのか、関係者が心配されている。</p>	<p>汚濁対策の内容を追加 本文(唐)P17,22(大)P15,(鹿)P20,23(気)P18,23 (津)P19,24</p>
<p>菅原委員、真野委員 背後地の整備やまちづくり計画から想定される土地利用を踏まえて、何を守っていくのだというところを書き込んでほしい。</p>	<p>気仙沼市の復興計画とL1堤防整備に関する内容を追加 本文(唐)P19,(大)P16,(鹿)P21,(気)P20,(津)P20</p>
<p>真野委員 施設計画上の津波に対する築堤整備を実施する書き方になっているが、事業の正当性を判断し具体的な整備方針について、書いてほしい。</p>	<p>気仙沼市の地域復興に対する優先整備等を踏まえた内容を追加 本文(唐)P19,(大)P16,(鹿)P21,(気)P20,(津)P20</p>
<p>大塚委員、真野委員 30年間のスケジュールを立てるにあたり、方針やより詳細な内容は出るのか。</p>	<p>整備方針および段階的整備に関する内容を追加 本文(唐)P19,(大)P16,(鹿)P21,(気)P20,(津)P20</p>
<p>郷古委員 土地利用計画に関する内容を整備計画に記載すべきことはいか。</p>	<p>今後の利水計画の把握を踏まえた内容を追加 本文(唐)P22,(大)P14,(鹿)P23,(気)P23,(津)P24</p>
<p>平吹委員 環境をいかに守るのか、人とのふれあいというものをどうふうにやっていくのか。計画の中に明示していただきたい。</p>	<p>環境アドバイザー制度の活用に関する内容で修正 本文(唐)P22,(大)P14,(鹿)P23,(気)P23,(津)P24</p>

(2) 各意見の反映状況

意見	河川整備十画（案）への反映状況
<p>伊藤委員 河川を取り巻く環境について、連続性も大事にしていただきながら整備・管理を考えていただきたい。</p>	<p>背後の里山環境等との連続性について内容を追加 本文(唐)P22,(大)P14,(鹿)P23,(気)P23,(津)P24</p>
<p>江成委員 森、川、海というものを一体として捉え、栄養を供給するという水質の考え方も必要になってくるのではないかと思う。</p>	<p>河口域・海域を含めた流域全体の保全に関する内容を追加 本文(唐)P23,(大)P13,(鹿)P24,(気)P24,(津)P25</p>
<p>加藤委員 川は我々が生きていくための基本の生活環境の場だということを前面に押し出していく必要がある。</p>	<p>ふれあいの場や環境学習の創出に関する内容を追加 本文(唐)P23,(大)P15,(鹿)P24,(気)P25,(津)P25</p>
<p>加藤委員 「繁殖環境の保全」のイメージを追加してほしい。</p>	<p>横断図のイメージ図を追加 本文(唐)P23,(大)P25,(鹿)P23,(気)P24,(津)P24</p>
<p>菅原委員 土砂堆積や浸食によって護岸の根足が洗われる場所など管理が必要であり、計画を生かして、実際にやっていただきたい。</p>	<p>定期的な維持管理に関する内容を追加 本文(唐)P24,(大)P23,(鹿)P25,(気)P26,(津)P26</p>
<p>伊藤委員 防災対応に関して、具体的な事例とかでわかりやすく入れていただけたらありがたい。</p>	<p>災害時の連携対応に関する内容を追加 本文(唐)P26,(大)P26,(鹿)P27,(気)P28,(津)P28</p>

(2) 各意見の反映状況

意見	河川整備十画（案）への反映状況
<p>大塚委員 防災情報の提供でソフト対策の推進とあるが、具体的にどういった対策なのか。実施段階で何らかの対策として入れ込んでいただければと思う。</p>	<p>ICT技術の進展を踏まえた情報提供に関する内容を追加 本文(唐)P26,(大)P26,(鹿)P27,(気)P28,(津)P28</p>
<p>菅原委員 地域住民との協議が必要になってくる。協議する前の段階で周知していく、共通理解を図るという上では、イメージ図等があったらいいと感じる。</p>	<p>共通理解の推進と合意形成の促進に関する内容を追加 本文(唐)P29,(大)P28,(鹿)P31,(気)P31,(津)P33</p>
<p>真野委員 大川との正常流量について、流量を確保すると言い切ることは難しいので、方針に留めたほうが良いと思う。</p>	<p>河川整備基本方針において、データの見直しを行って設定しております。</p>



新生宮城の発展に向けて

復興加速

復興実感

宮城県土木部



がんばるっちゃ!



復興へ
頑張ろう!
みやぎ